

## 避難訓練「お・は・し・も」が定着し、素早く安全に避難することができました!

6月7日(水)、感染症対策を講じながら地震を想定した避難訓練を行いました。児童生徒たちは、緊急放送を聞き机の下などに隠れた後、避難時の約束「お・は・し・も」を守って避難することができました。また、点呼後、校内でけがをして動けない(想定)生徒への出動要請が救助班にあり、担架で迅速に待機場所へ避難することができました。

起震車体験では、震度4~6の揺れの中、どの児童生徒も素早く机の下に潜り込み身を守ることができなど、適切な避難方法を学ぶことができました。

舞鶴市西消防署の方からは、避難経路でガラスが割れていたり火災が発生していたりするなど、普段とは違う状況を想定した避難の大切さを教えていただきました。

今後も、災害に遭遇した際に落ち着いて対応できるよう、継続して防災教育に取り組み、日頃からの防災意識を高めていきます。

